

国際大会報奨金授与式 ご挨拶

新年あけましておめでとうございます。

ご参集の皆様方におかれましては、令和初のお正月を迎えられ新たな気持ちでスタートした事と思います。

一方、中国武漢から発症したコロナウイルスが世界各国に広がり、今後どのような展開になるか予測がつかない中、アジア選手権の開催が中国 三亜市で 4/7～の予定が、5/10～16 に変更すると IFBB より連絡がありました、しかしながら、この時期はアラブ諸国のラマダン時期にあたり調整の必要があり、アジア選手権参加予定の選手におかれましては 6 月～7 月の可能性もありますので、決定までもう暫くお待ちいただきたいと思えます。

さて、本日の JBBF2019 国際大会奨励金授与式、並びに選手、役員スタッフ、ファンの皆様方との交流会をご案内した所、多数の方々の参加を頂き厚く御礼申し上げます。

昨今のボディビル・フィットネス競技は、国際団体の分裂もあり激動の時代を迎えています。

我々の JBBF は、IFBB の傘下に所属し活動しています。IFBB は、ご存知の通りアンチ ドーピングを掲げ、将来の OLYMPIC 参加を目指しています。

JBBF は JOC 加盟競技団体としてアンチ・ドーピングを徹底し、国内大会・国際大会にチャレンジしています。特に国際大会において JAPAN はクリーンチームとして評価されています。

本日は 2019 国際大会メダリストに対し JBBF 規定に基づき報奨金の授与を行う訳ですが、過去最大の選手数・入賞実績を残した世界選手権・アジア選手権大会に参加された選手は、国内選考大会に参加し、チームジャパンのメンバーと共に勝ち取ったものと考えます。

私は 20 年間にわたり、役員・審査員として国際大会に参画させて頂いています。幸い男子ボディビル鈴木雅選手・メンズフィジーク寺島遼選手が世界チャンピオンに輝いたとき、現場で君が代に涙したことを誇りに思います。

2019 年度世界・アジア選手権大会のメダリストに対し、改めてお祝い申し上げます。

国際大会は各国の動き、勿論選手層の厚さ、時代対応した戦術等学ぶものが多々あります。私の知る限りでは、国際大会に参加した選手は間違いなく選手として成長しています。

JBBF は、競技団体としてアスリートファーストで今後とも皆様とともに成長することを誓います。

2020、1、26

JBBF 会長 藤原達也